

科目名	絵画V(日本画)			科目コード	1019					
開講学科	美術学科		単位数	4(計)	形態					
教員名										
授業の目的及びテーマ:										
花鳥、風景、人物、自由より、1テーマを選択し卒業制作につなげる。										
授業概要										
写生～小下図～大下図(草稿)～骨描き～下塗りまでの前段階の制作を行う。										
授業計画:										
<p>【通信課題】</p> <p>4テーマ(花鳥、風景、人物、自由)の中から1テーマを選択し、50号1点を自由制作。</p> <p>ここでは、写生～小下図～大下図(草稿)～骨描き～下塗りまでの前段階の制作を行います。</p> <p>〈課題提出様式〉</p> <p>B3ケント紙、B3クロッキー帳、鉛筆デッサン用具、着彩用具、コンテパステル、雲肌麻紙、裏打ち用和紙(薄美濃紙)、生麁のり、パネル、模造紙、膠、水干絵の具、岩絵の具、各種箔等を使い、4テーマ(花鳥、風景、人物、自由)の中から1テーマを選択し、50号1点を自由制作(ここでは、写生～小下図～大下図(草稿)～骨描き～下塗りまでの前段階の制作を行います)。</p>										
<p>【面接授業課題】</p> <p>授業内で指定</p> <p>積み重ねてきた日本画素材での表現・修練を余すところなく発揮し、4年次の集大成として「卒業制作」に取り組む。</p>										
テキスト	「日本画ノート・基礎」 (視覚デザイン研究所) 「日本画の心を学ぶ」 (大阪芸術大学通信教育部日本画研究室)	参考文献:								
評価方法:										
<p>通信授業は提出課題(1件)を以って評価する。</p> <p>面接授業は受講態度、授業中提出物などにより総合的に評価する。</p>										

科目名	絵画 V (洋画)			科目コード	1019					
開講学科	美術学科		単位数	4 (計)	形態					
教員名										
授業の目的及びテーマ：										
卒業制作に向け、準備としてのエスキースを制作する。										
授業概要										
これまでの学習経験に基づき制作意図。テーマ。根拠を探求する。										
授業計画：										
<p>【通信課題】</p> <p>「卒業制作」で制作する作品のエスキース（下絵）</p> <p>〈課題提出様式〉</p> <p>B3 サイズ程度の紙・キャンバス・ボード（いずれでも可）</p> <p>※写真類・印刷物、覚書、ラフ・スケッチなど、制作にかかる資料なども一緒に提出</p>										
<p>【面接授業課題】</p> <p>授業内で指定する。</p> <p>卒業制作は自由制作である。表現方法については抽象・具象にとらわれず、自由に {何} を「どのように」、「なぜ」を問い合わせながら画面構成に留意して制作する。</p>										
テキスト	「制作研究演習 à」 守谷史男、横溝秀実 共著	参考文献：								
評価方法：										
通信授業は提出課題(1件)を以って評価する。										
面接授業は受講態度、授業中提出物などにより総合的に評価する。										